

うに郷通信

No.117
平成31年(2019)3月

発行：☘ 宇仁郷まちづくり協議会 (編集:情報部会)

宇仁の朝市開催通算 1,000 回を達成して

宇仁の朝市が始まってから 2 月 9 日で通算 1,000 回になりました。宇仁の朝市のスタッフの一員として思いを綴らせていただきます。

始まったのが平成 21 年 7 月だったそうで、何の経験もないところから立ち上げに関わってこられた諸先輩方の苦勞に頭が下がります。強い意志とリーダーシップで乗り越えられ、1,000 回の節目を迎えられたことに心から敬意を表します。

私はスタッフとして、また生産者として、平成 23 年に朝市部会に入りました。社会人として勤務しているときは職場に管理されていましたが、退職後は自己管理しなければなりません。これが結構難しく、怠慢な私はつい「明日やろう、後からやるわ」と先送りが多かったのですが、朝市のスタッフになってから金・土・日曜日は朝市に、月～木曜日は野菜作りにと、この朝市が私を管理してくれているように思います。

朝市部会に入会して良かったのは、野菜作りと販売を通して大勢のお客さんやすばらしいスタッフの方々と出会えたこと、野菜作りが生きがいとなってきたこと、朝起きて今日は何しようかなと思うことがなくなり一日の終わりに達成感が感じられるようになってきたことなどです。お客さんから「あんたのさつまいも美味しかったで」と言われたときは、やって良かったと満足感を味わいます。

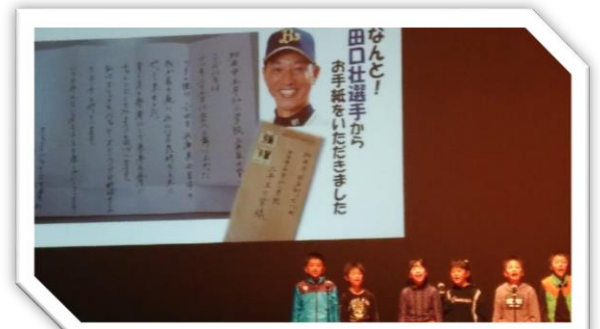
また、この朝市は、お客さんにとって「いこいの場、ふれあいの場、いきいきサロン」であり、情報収集の場であり、子どもたちの成長を感じる場にもなっています。

今後も自分の健康維持のため、野菜から元気をもらい、お会いするお客さんからも力をもらいながら、スタッフの一員として、朝市部会を盛り上げていければと思っています。是非、宇仁の朝市へお立ち寄りいただけることをスタッフ一同お待ちしております。

(朝市スタッフの一人)



宇仁小 3 年生が環境チャレンジ発表県大会へ



昨年のさつまいもまつりに宇仁小学校 3 年生が育てた綿の種とメッセージをつけて飛ばした手紙風船が、プロ野球オリックスコーチの田口 壮さんの自宅庭に行き着き、田口さんから宇仁小学校に返事が届きました。このニュースは 1 月 26 日の神戸新聞に「手紙風船 田口さん宅に」という記事で大きく掲載されました。(Yahoo! Japan 主要ニュースとしても取り上げられる)

くしくも同じ日、3 年生は市民会館で開催された「平成 30 年度 JA 小学生の環境チャレンジ発表地区大会」に出場し、見事県大会(3 月 2 日神戸国際会議場)への出場資格を得ました。発表テーマは、「わたしたちのワタ作り」で、20 年近く地域の方と共に環境に配慮して綿づくりを続けてきた成果と、ハキハキと大きな声で分かりやすく観客へ訴える表現力が評価された結果です。地域の皆さんの応援をよろしく申し上げます。(子育て支援センター)

グラウンドゴルフ交流会



おいしい豚汁のごちそう…

平成 31 年 1 月 21 日(月)、今年はじめでのグラウンドゴルフ交流会を 20 人の参加を得て小印南町の新しいグラウンドで開催しました。予報では寒くなるとの情報でしたが、風もなく小春日和のような暖かさで気持ち良くプレーすることができ、ホールインワンもたくさん出ました。

2 ラウンドしたあとで一旦休憩、お茶を飲みながら雑談に花が咲き、小印南町と青野町のいきいきサロンに早変わり。休憩後も 2 ラウンドのプレーを楽しみました。今回、小印南町の片岡さんが豚汁と焼き芋を準備してくださいましたのでプレー終了後ごちそうに舌鼓を打ちました。

平成 28 年から始めた小印南町と青野町のグラウンドゴルフ交流会、場所を交互にして毎月 1 回開催しています。体を動かして、笑って…が健康づくりに役立っているのは間違いありません。グラウンドゴルフをして楽しみましよう。(グラウンドゴルフ交流会参加者)

ふれあい教室に参加して

2 月 1 日(金)宇仁小学校のふれあい教室に参加しました。玄関ホールでの開会式の後、凧づくり、昔の遊び、将棋・五目並べ・百人一首、お手玉づくり、料理の各グループに分かれて児童と手をつないで教室に入りました(前日からの雨の影響でグラウンドゴルフは中止)。私は将棋・五目並べ・百人一首のグループでした。



合唱で指揮者も真剣

5 年生がやや緊張気味に進行役を務め、自己紹介の後ゲームを開始、すぐにうちとけてゲームに夢中になっていました。坊主めくりが面白かったようで、姫や坊主をめくった時は大きな声が出ていました。

ゲーム終了後玄関ホールで料理グループが作ったごちそうをいただき、閉会式では「ふるさと」と「世界がひとつになるまで」の歌を児童と手をつないで合唱しふれあい教室を終了しました。後日、児童からお礼の手紙がとどきました。楽しい時間を提供していただきありがとうございます。(老人クラブ参加者)

宇仁郷歴史資料館だより ④-12 近・現在の宇仁郷

(15) 学制改革-2

江戸時代の教育は、武士は藩校で学び、領民は裕福で勉学に意欲ある者は寺子屋とか私塾で学び、領民が平等に教育を受ける体制ではありませんでした。明治 5 年(1872)に布告された教育令は、日本最初の全国規模で施行を目指した法令で、初等教育は有料で義務化すると共に、教育の未来像を現在の小中高大の教育制度に近い展望を示し、義務化教育の学校の設立を地方に委ねました。

また、国家の統一には方言が支障と考えた明治政府は国語の標準語教育に力を注ぎ、教材も寺子屋で使っていたものを廃し、文明開化に指導的約割を果たした福沢諭吉等啓蒙家の図書を使い、寺子屋の個別教育から学年別一斉教育に変えていきました。



学問のすすめ

吉田省三記念文庫開設準備のため休館中、4 月 7 日オープン予定